産業方面

栗と柿の接木法

手入れは斯うして

栗と柿は落葉果樹のうちでは春の發育開始が比較的遲いものであるから接ぎ木は中春を期して行ふのが普通であるが遙來の經驗に徴すれば砧木の樹液が流動しはじめて樹皮を剝離し易くなり芽がやゝ白く膨大して來たときが適期である、接ぎ木の方法には揚げ接ぎと据え接ぎがあるが据え接ぎは植え傷みが少ないから活着率がよい、また其の後の發育も遙かに旺盛である、砧木は實生一年目のもので直徑一センチ内外に發育したものならば使用し得るが二年生のものに比較すれば活着率が劣る、穂木は前月から貯藏して置いたものを用ひる、接木方法は一般のものと同樣でたゞ急速に暖氣が加はるから接木後の覆土は淺くし接穂の頂部が微かに現はれる程度にして置く土が厚ければ芽の腐敗が多い、高接ぎの場合には覆土の代りにパラフィンを塗布する、以上は栗と柿の場合であるが一般に接ぎ木したものは暖氣が來ると共に若干の砧芽がのびて來る、これを放任すると接ぎ穂の活着を阻害しまた發育を不振にするから成るべく早く除去する、若し接ぎ穂が活着しない場合は蘖芽の一本だけを殘して翌年砧木とすればよい、接ぎ芽が一〇ミリ内外に伸長したなら直上向きに誘引しその後新梢の姿勢さへ安定するに至れば接着部の直上で不用の砧木を切捨てるのである(完)

産婦人科院
外科
藥局
醫學博士 内木宗八
藥劑師 大岩俊雄
平町新川町九一
入院隨意
病室完備
木村病院
電話一六四番
木村寅次郎

食事。
喫茶。
酒場を兼ねた。
レストラン
サロン
平田町
電三五二

産科、婦人科專門
根本醫院
平町南町
電話三四番
病室増築……入院隨時
手術室完備……根本庄次郎
根本貞雄

漢方
はりくすり
生公散
特効藥
生公散は
胃腸病には
胃腸病害の
モットーとする
本藥は漢方
時共に良く
があらわれ
使用法にあり。
が特効藥所です。
(他に特効藥6種下記の通りです)
(生公散をも併せ用ひてお求めください)
扁桃腺炎 神經痛 口内炎
主な効能
子宮内膜炎 中耳炎
骨膜炎 ヒ疾 腰痛
打身くじき ルピ濕疹
凍傷 火傷 等皮膚外科
山野邊藥局
磐城平町五丁目角
定價
四〇瓦入 五十錢
八〇瓦入 九十五錢
四五瓦袋入 二円十錢
四〇瓦十袋入 四円

カツリン
モビール油
日本石油株式會社
特約販賣
油問屋
關内油店
平城
電話長16
支店 茨城縣磯本郡磯
電話長平濱七三
支店 郡山市驛前通
電話長三一八
油槽出張所 平町四丁目 郵便局前

看護婦
看護婦
看護婦